

総合的な学習の時間

神杉小学校4年生

～学級目標～

- 活力（好きなことを伸ばす）
- 継続（あきらめずに努力する）
- 工夫（苦手なことも工夫する）
- 感謝（ありがとうを言う）

6月17日、神杉地区公衆衛生推進協議会のみなさんのご協力のもと『水辺の教室』を行いました。地元を流れる芋面川の水生物調査をしました。

とった水生生物を分類してみると、ミナミヌマエビ・タニガワカゲロウ・ハグロトンボ・コオイムシ・オヤニラミ・ヨシノボリ・ヤリタナゴ・ドンコ・イシビル・ユスリカ・コオニヤンマ等々、多種多様な生き物が生息していました。調査の結果、芋面川は、ややきれい～汚い水に住む生物がいる豊かな川だということがわかりました。

（児童感想より）

- ・もっと生物を増やすために、芋面川をきれいにしていこうとあらためて思いました。
- ・また、水生生物調査に行きたいです。そして、どのような生物がいるか調べたいです。
- ・人間が無理やり生き物をとって、その生き物がいなくなれば、他の生き物もいなくなってしまうことを知ってびっくりしました。

7月15日『アユのつかみどり体験活動』をしました。

神杉コミュニティセンターに子どもたちの大歓声が響きました。神杉地域を流れる川や、アユの生態について話を聞いた後、体験活動を行いました。体験を通して、「命を頂く」という意味も感じられたと思います。

（児童感想より）・私は、体験を通して、命の大切さを知りました。川をきれいにするために、ごみをすてないようにこれからも気をつけます。

・アユは、ぬるぬるしていて、つかんでもにげてしまうので、なかなかつかめませんでした。この学習を通して、命の大切さがよくわかりました。これからも食べ物に、感謝して頂きたいと思いました。

